

平成 31 年度
 <2019年>

まどか保育園

保育園における自己評価

A : 大変良い B : 良い C : 一部検討を要する D : 改善を要する

自己評価の観点	評価
1, 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について	
①法人の経営理念を理解し求める人材などを理解している。	B
②園の保育理念・保育方針・保育目標を理解し、かつ課題を共有している。	C
2, 保育について	
①年齢別・クラス目標は、園の保育課程、保育目標に基づいて設定している。	C
②園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるように配慮している。	B
③気候や子どもの活動に合わせ、温度・湿度・換気・照明など配慮している。	B
④季節の草花などを飾る等、保育の中で季節感を感じるように配慮を行っている。	A
⑤子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています。	C
⑥それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している。	B
⑦保育についての話し合いをよくしている。	B
⑧保育士自身が楽しんで保育をしている。	B
⑨それぞれの保育士の役割を把握し適切な動きができています。	C
3, 健康管理について	
①日々の園児の健康状態を観察し、ひとり一人の体調に合わせた保育を心掛けている。	B
②玩具、遊具などについては常に衛生的に保持している。	B
③乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている。	B
4, 行事について	
①行事の種類や実施回数は、適切である。	B
②行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	B
5, 食育について	
①食育を通して子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している。	C
②旬のものや季節感の食材を用意し、食文化を伝えられる工夫をしている。	A
③調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるよう工夫している。	C
6, 運営について	
①園長や主任、職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	B
②各種会議を適切かつ効率的に進めている。	B
③打ち合わせ回数・時間・内容は適切である。	C
7, 保健安全指導について	
①避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している。	B
②事故や災害に適應できるマニュアルをすぐに見ることができるようにしている。	C
③廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している。	B
④室内の衛生、クラスの周りの清掃に心がけ、気持ちよい環境をつくるようにしている。	B
⑤道具は所定の場所が決めてあり、かつその場所に片づけができる。	C

8, 研修について	
①自ら研修に取り組み、日常の保育に生かし子どもの育ちに反映している。	C
②研修報告を園内で実施している。	C
9, 情報について	
①園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて、管理・保管している。	C
②園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している。	B
③各名簿は、適切な時間・方法で作成処理している。	C
10, 設備について	
①施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている。	C
②掲示板・掲示場所等を適切かつ効果的に活用している。	B
11, 保護者支援について	
①子どもの登園・降園時に子どもの様子を伝え合うようにしている。	B
②個人面談を行っている。	C
③入園面談やクラスごとの懇談会などでは、保育内容や目的をわかりやすく説明し情報提供を行っている。	C
④保育参観などの機会を設け、保護者に成長を共有している。	C
12, 開かれた保育園づくりについて	
①医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している。	B
②中高生の職場体験や実習生の受け入れについて、その意義や方針を全職員が理解している。	B
③来客や地域の方に明るく挨拶をしている。	C
④園庭を地域の子育て親子に開放している。	C
⑤職員による子育て相談は、充実している。	C
13, 情報発信について	
①園だより・ブログ等で、情報発信に努めている。	C
②行事等を地域や事業所、高校等に周知している。	C